

新人看護職員研修を担当する方のためのワークショップ  
～新人看護職員研修をリ・デザインする～

「IDの視点で研修効果の見える目標を立てよう」

時間	タイムテーブル		ポイント	ファシリテーター
5分	オープニング ■■■■	学習目標の掲示 ワークショップの進め方（ルール） パートナーとの自己紹介 このまま紙谷さんを紹介し開始してもらう。	自施設における新人看護研修において、目標を明確にする 3要素（目標行動・評価基準・合格基準）を満たした到達 目標が設定出来る。	
3分	thinkingタイム ■■■■	とりあえず考えてもらう。 簡単な事例を掲示	とりあえず現状の知識でサンプル事例の学習目標の改善を 検討してもらう	
15分	ミニレクチャー ■■■■	目標設定の方法について	目標設定の重要性 学習目標明確化のポイント	
5分	タスク1 個人ワーク thinkingを考え直す。	サンプル事例を通して練習（事例は共通） タスク1として、thinkingタイムで書いた目標レク チャーを聞いて改めてもう一度考え直す。	研修も目標設定を行う（練習） ・サンプルを準備、あまり良くない目標設定をあらかじめ 作り、目標設定を改善してもらう。	・会場をまわり、質問に対応する。 ・特につまずいている（ワークシートが白 紙、フリーズ）している参加者には積極的に 介入する。
10分	タスク2 （グループワーク）	パートナー（近隣の参加者）と意見交換	個人ワークの自分の作業を説明し意見交換する。 （正しい1つの答えを出すのではなく、より良くするには どのような視点が必要かという意見の交換を重視する）	・会場をまわり、質問に対応する。 ・グループが作れていない参加者の誘導。
20分	タスク3 （個人ワーク）	参加者が事前に準備した研修事例もしくはサンプル事	研修の目標設定を行う ・参加者があらかじめ準備した（または自分で現在行って いる）研修の目標を評価し改善する。	・会場をまわり、質問に対応する。 ・特につまずいている（ワークシートが白 紙、フリーズ）している参加者には積極的に 介入する。
25分	タスク4 （グループワーク）	パートナー（近隣の参加者）と意見交換	個人ワークの自分の作業を説明し意見交換する。 時間があればパートナーを2～3回まわり、多くの意見交 換ができるようにする。 （正しい1つの答えを出すのではなく、より良くするには どのような視点が必要かという意見の交換を重視する）	・会場をまわり、質問に対応する。 ・グループが作れていない参加者の誘導。
5分	クロージング ■■■■	学習目標の振り返り まとめの言葉		

司会：山田  
レクチャー：■■■■  
タイムキーパー：■■■■  
グループワークのファシリ：■■■■紙谷、山田